

第 二 号 議 案

令和 6 (2024)年度収支決算報告（案）及び監査報告

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

令和 6 (2024)年度決算の概要

本協会は公益法人会計基準に基づき、公益目的事業会計(公益目的事業の 7 事業)、収益事業等会計(休日急患診療所看護管理業務に関する収益事業、会員に対する支援事業)、法人会計(看護職能団体としての法人運営費)の 3 会計に区分している。

1 経常収益

経常収益の総額は 263,736,088 円で、前年度の 245,226,203 円に対して 18,509,885 円の増となっている。収入の内訳は以下のとおり。

(1) 会費収入

会費収入は、会員数 3,146 名、15,710,000 円で、前年度会員数 3,461 名、17,275,000 円に対して、△315 人、1,565,000 円の減となっている。

(2) 事業収入

事業収入は 230,903,658 円で、前年度の 210,381,894 円に対して 20,521,764 円の大幅な増となった。これは、各訪問看護ステーションの収入である訪問看護事業収入が、前年度に対して 12,049,841 円の増となったことが大きな要因である。

また、これに加えて、川崎市等からの受託事業については、新たに一般管理費等を要望した結果、多くの事業で必要額が反映され、前年度に対して 7,774,142 円の増となっている。

(3) 補助金等収入

補助金等収入は 14,369,925 円で、前年度の 14,613,800 円に対して 243,875 円の減となった。なお、主要な収入である川崎市からの補助金は同額となっている。

(4) 負担金収入

負担金収入は、新春交流会の会費収入等の 974,000 円で、前年度の 1,150,000 円に対して 176,000 円の減となった。これは、交流会会費を前年度より 2,000 円引き下げたことによるものである。

(5) 雑収入

雑収入は、預金利息、講師及び相談謝礼、訪問看護ステーション実習謝礼等の 1,778,505 円で、前年度の 1,805,509 円に対して 27,004 円の減となっている。

2 経常費用

経常費用の総額は 259,966,705 円で、前年度の 258,574,639 円に対して 1,392,066 円の増となっている。会計別の内容については以下のとおり

(1) 公益目的事業会計

市民への保健・医療・福祉サービス推進事業ほか 6 事業の実施に要する経費等で、支出額は 238,141,469 円、前年度の 235,683,103 円に対して 2,458,366 円の増となっている。

主な要因は、川崎市からの委託事業である出産・子育て応援事業伴走型相談支援業務及び重度障害者訪問看護サービス支援事業における事業費の増等によるもの。

(2) 収益事業等会計

ア 収益事業

休日(夜間)急患診療所看護管理業務に関する経費で、支出額は 9,602,049 円、前年度の 9,705,706 円に対して 103,657 円の減となっている。

イ 会員支援事業

協会ニュース作成等の広報活動費、新春交流会開催費等に関する経費で、支出額は 3,251,699 円、前年度の 2,863,102 円に対して 388,597 円の増となっている。

(3) 法人会計

総会、理事会等の看護職能団体としての法人運営費で、支出額は 8,540,724 円、前年度 9,443,664 円に対して 902,940 円の減となっている。

3 当期経常増減額

経常収益から経常費用を差し引いた当期経常増減額は、3,769,383 円のプラスで、前年度の △13,348,436 円に対して、17,117,819 円の大幅なプラスとなった。

4 当期一般正味財産増減額

当期経常増減額から法人税、住民税及び事業税 370,700 円（前年度 351,200 円）を差し引いた当期一般正味財産増減額は、3,398,683 円のプラスで、前年度の △13,699,636 円に対して 17,098,319 円の大幅な増となった。

5 当期指定正味財産増減額

社会保険診療報酬請求事務の電子化に伴う、専用パソコンの購入費用に係る補助として、社会保険診療報酬支払基金による医療提供体制設備整備交付金 603,075 円の増となった。

6 正味財産期末残高

前年度の正味財産期末残高 191,147,154 円に、当期の一般及び指定正味財産増減額を加えた令和 6 年度末における当法人の正味財産期末残高は 195,148,912 円となり、前年度末に対して 4,001,758 円の増となった。

経常収益の収入内訳（令和6年度）

（単位：円）

科目名	合 計	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引等 消去
会費収入	15,710,000	0	3,142,000	12,568,000	0
事業収入	230,903,658	219,327,58	12,210,000	0	△634,000
補助金収入	14,369,925	14,369,925	0	0	0
負担金収入	974,000	0	974,000	0	0
雑収入	1,778,505	818,287	200,000	760,218	0
経常収益計	263,736,088	234,515,870	16,526,000	13,328,218	△634,000

令和 6 年度決算の概要（令和 5 年度決算額との比較）

（単位：円）

科目等	R6決算額 a	前年度決算 b	増減 c(a-b)	備考
経常収益 A	263,736,088	245,226,203	18,509,885	
会費収入	15,710,000	17,275,000	△ 1,565,000	年会費
事業収入	230,903,658	210,381,894	20,521,764	研修等受託収益、訪問看護事業収益等
補助金等収入	14,369,925	14,613,800	△ 243,875	川崎市補助金等
負担金収入	974,000	1,150,000	△ 176,000	新春交流会負担金収入
雑収入	1,778,505	1,805,509	△ 27,004	預金利息、その他雑収入
経常費用 B	259,966,705	258,574,639	1,392,066	
(1) 公益目的事業会計	238,141,469	235,683,103	2,458,366	
①市民への保健・医療・福祉サービス推進事業費	10,605,489	8,317,496	2,287,993	出産・子育て応援事業、プレパパ教室事業の事業費の増等
②看護の専門性確立と生涯学習支援事業費	2,301,546	1,695,192	606,354	看護技術支援研修事業の事業費の増等
③医療・看護安全対策事業費	78,000	77,279	721	
④地域看護活動推進・拡充事業費	14,048,783	11,573,623	2,475,160	「重度障害者訪問看護サービス支援事業」の事業費の増等
⑤看護職の就業・継続促進事業費	1,747,048	1,208,642	538,406	「医工看共創に係る看護関連業務」の事業費の増等
⑥川崎市ナースングセンター管理運営費	1,591,398	1,580,063	11,335	
⑦協会立訪問看護ステーション事業運営費	178,973,544	177,866,836	1,106,708	
事務共通経費等	28,795,661	33,363,972	△ 4,568,311	
(2) 収益事業等会計	13,918,512	13,874,612	43,900	
①収益事業（休日急患診療所看護管理業務）	9,602,049	9,705,706	△ 103,657	
②会員支援事業（広報活動費等）	3,251,699	2,863,102	388,597	広報活動費（ホームページ改修等）の増
事務共通経費等	1,064,764	1,305,804	△ 241,040	
(3) 法人会計	8,540,724	9,443,664	△ 902,940	
内部取引等消去	△ 634,000	△ 426,740	△ 207,260	重度障害者訪問看護サービス支援事業等で協会から協会立訪問看護STへの諸謝金支払分等
当期経常増減額 C	3,769,383	△ 13,348,436	17,117,819	C=A-B
当期経常外増減額 D	0	0	0	
当期一般正味財産増減額 E	3,398,683	△ 13,699,636	17,098,319	E=C+D-法人税等（370,700円）
当期指定正味財産増減額 F	603,075	△ 415,800	1,018,875	什器備品（診療報酬請求用PC）の取得
正味財産期首残高 G	191,147,154	205,262,590	△ 14,115,436	
正味財産期末残高 H	195,148,912	191,147,154	4,001,758	H=G+E+F

令和6年度決算の概要（令和6年度予算額との比較）

（単位：円）

科目等	R6予算額 a	R6決算額 b	増減 c(b-a)	備考
経常収益 A	259,695,000	263,736,088	4,041,088	
会費収入	17,500,000	15,710,000	△ 1,790,000	年会費
事業収入	225,625,000	230,903,658	5,278,658	研修等受託収益、訪問看護事業収益等
補助金等収入	13,686,000	14,369,925	683,925	川崎市補助金等
負担金収入	1,800,000	974,000	△ 826,000	新春交流会負担金収入
雑収入	1,084,000	1,778,505	694,505	預金利息、その他雑収入
経常費用 B	261,959,000	259,966,705	△ 1,992,295	
(1) 公益目的事業会計	235,928,000	238,141,469	2,213,469	
①市民への保健・医療・福祉サービス推進事業費	11,892,000	10,605,489	△ 1,286,511	公害病転地療養事業の中止、看護フェスタ事業費等の減
②看護の専門性確立と生涯学習支援事業費	2,594,000	2,301,546	△ 292,454	看護補助者活用推進研修等の事業費の減
③医療・看護安全対策事業費	78,000	78,000	0	
④地域看護活動推進・拡充事業費	14,468,000	14,048,783	△ 419,217	重度障害者訪問看護サービス支援事業の事業費の減等
⑤看護職の就業・継続促進事業費	1,751,000	1,747,048	△ 3,952	
⑥川崎市ナースセンター管理運営費	1,806,000	1,591,398	△ 214,602	光熱水費等の減
⑦協会立訪問看護ステーション事業運営費	176,127,000	178,973,544	2,846,544	
事務共通経費等	27,212,000	28,795,661	1,583,661	
(2) 収益事業等会計	16,176,000	13,918,512	△ 2,257,488	
①収益事業（休日急患診療所看護管理業務）	10,676,000	9,602,049	△ 1,073,951	人件費等の減
②会員支援事業（広報活動費等）	4,244,000	3,251,699	△ 992,301	新春交流会の事業費等の減
事務共通経費等	1,256,000	1,064,764	△ 191,236	
(3) 法人会計	9,855,000	8,540,724	△ 1,314,276	
内部取引等消去	0	△ 634,000	△ 634,000	重度障害者訪問看護サービス支援事業等で協会から協会立訪問看護STへの諸謝金支払分等
当期経常増減額 C	△ 2,264,000	3,769,383	6,033,383	C=A-B
当期経常外増減額 D	0	0	0	
当期一般正味財産増減額 E	△ 2,384,000	3,398,683	5,782,683	E=C+D-法人税等（370,700円）
当期指定正味財産増減額 F	0	603,075	603,075	什器備品（診療報酬請求用PC）の取得
正味財産期首残高 G	200,035,373	191,147,154	△ 8,888,219	
正味財産期末残高 H	197,651,373	195,148,912	△ 2,502,461	H=G+E+F

貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	72,312,086	137,246,160	△ 64,934,074
未収金	33,542,656	29,194,520	4,348,136
有価証券	100,000,000	0	100,000,000
預け金	1,000	0	1,000
流動資産合計	205,855,742	166,440,680	39,415,062
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
基本財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(2) 特定資産			
ソフトウェア	1,074,150	1,489,950	△ 415,800
什器備品	1,018,875	0	1,018,875
退職給付引当資産	30,701,840	29,363,520	1,338,320
施設取得資金積立資産	0	50,785,711	△ 50,785,711
特定資産合計	32,794,865	81,639,181	△ 48,844,316
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1,394,210	2,284,154	△ 889,944
什器備品	152,254	252,616	△ 100,362
敷金	139,000	139,000	0
リサイクル預託金	73,140	73,140	0
その他固定資産合計	1,758,604	2,748,910	△ 990,306
固定資産合計	36,553,469	86,388,091	△ 49,834,622
資産合計	242,409,211	252,828,771	△ 10,419,560
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,280,028	13,219,757	△ 6,939,729
未払法人税等	370,700	351,200	19,500
未払消費税等	1,029,700	1,928,700	△ 899,000
前受金	7,255,000	13,729,000	△ 6,474,000
預り金	1,399,181	3,089,440	△ 1,690,259
流動負債合計	16,334,609	32,318,097	△ 15,983,488
2. 固定負債			
退職給付引当金	30,925,690	29,363,520	1,562,170
固定負債合計	30,925,690	29,363,520	1,562,170
負債合計	47,260,299	61,681,617	△ 14,421,318
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	1,018,875	0	1,018,875
地方公共団体補助金	1,074,150	1,489,950	△ 415,800
指定正味財産合計	2,093,025	1,489,950	603,075
(うち特定資産への充当額)	(2,093,025)	(1,489,950)	(603,075)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	193,055,887	189,657,204	3,398,683
(うち特定資産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(50,785,711)	(△ 50,785,711)
正味財産合計	195,148,912	191,147,154	4,001,758
負債及び正味財産合計	242,409,211	252,828,771	△ 10,419,560

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	34	34	0
特定資産運用益			
特定資産受取利息	13,912	241	13,671
受取会費			
正会員受取会費	15,710,000	17,275,000	△ 1,565,000
事業収益			
受講料等収益	1,391,000	1,865,000	△ 474,000
研修事業等受託収益	27,214,759	19,440,617	7,774,142
川崎市ナースセンター管理運営受託収益	1,542,756	1,543,582	△ 826
訪問看護事業収益	181,903,682	169,853,841	12,049,841
居宅介護支援事業収益	6,641,461	5,468,854	1,172,607
休日急患診療所看護管理業務	12,210,000	12,210,000	0
事業収益計	230,903,658	210,381,894	20,521,764
受取補助金等			
受取川崎市補助金	13,336,000	13,336,000	0
受取看護フェスタ助成金	350,000	350,000	0
訪問看護・居宅介護支援事業所助成金	0	512,000	△ 512,000
受取神奈川県補助金振替額	415,800	415,800	0
受取補助金等振替額	268,125	0	268,125
受取補助金等計	14,369,925	14,613,800	△ 243,875
受取負担金			
受取負担金	974,000	1,150,000	△ 176,000
雑収益			
受取利息	255,957	1,432	254,525
有価証券運用益	173,333	0	173,333
雑収益	1,335,269	1,803,802	△ 468,533
雑収益計	1,764,559	1,805,234	△ 40,675
経常収益計	263,736,088	245,226,203	18,509,885
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	4,620,960	4,091,760	529,200
給料手当	160,191,695	165,287,154	△ 5,095,459
退職給付費用	5,918,018	4,771,568	1,146,450
福利厚生費	26,192,153	26,579,436	△ 387,283
旅費交通費	1,534,837	734,915	799,922
通信運搬費	4,226,173	3,580,595	645,578
減価償却費	1,654,651	1,619,702	34,949
消耗什器備品費	952,290	517,330	434,960
消耗品費	3,442,924	3,850,509	△ 407,585
修繕費	1,420,242	1,306,062	114,180
印刷製本費	2,407,649	2,110,653	296,996
燃料費	534,228	523,963	10,265
光熱水料費	1,969,392	1,928,010	41,382
賃借料	15,343,017	14,495,558	847,459
保険料	795,991	843,522	△ 47,531
諸謝金	13,629,300	11,611,948	2,017,352
租税公課	2,103,903	2,052,217	51,686
出席負担金	0	105,930	△ 105,930
支払助成金	65,570	50,600	14,970
委託費	1,643,234	916,610	726,624
支払手数料	699,152	632,435	66,717
広告宣伝費	685,190	249,700	435,490
新春交流会費	1,104,400	1,047,700	56,700
雑費	291,012	223,098	67,914
事業費計	251,425,981	249,130,975	2,295,006
管理費			
役員報酬	3,301,640	2,999,840	301,800
給料手当	1,412,716	1,980,184	△ 567,468
退職給付費用	74,052	60,582	13,470
福利厚生費	477,961	604,059	△ 126,098
会議費	2,376	10,932	△ 8,556
交際費	171,160	0	171,160
旅費交通費	439,609	327,231	112,378
通信運搬費	22,442	36,841	△ 14,399
減価償却費	19,580	198,468	△ 178,888

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗品費	10,372	97,227	△ 86,855
修繕費	24,377	0	24,377
印刷製本費	159,310	245,552	△ 86,242
燃料費	14,762	15,396	△ 634
賃借料	97,416	126,548	△ 29,132
保険料	97,450	64,550	32,900
諸謝金	109,500	0	109,500
租税公課	35,297	21,523	13,774
支払寄付金	0	100,000	△ 100,000
委託費	1,917,646	2,267,404	△ 349,758
支払手数料	20,502	9,649	10,853
雑費	132,556	277,678	△ 145,122
管理費計	8,540,724	9,443,664	△ 902,940
経常費用計	259,966,705	258,574,639	1,392,066
評価損益等調整前当期経常増減額	3,769,383	△ 13,348,436	17,117,819
当期経常増減額	3,769,383	△ 13,348,436	17,117,819
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	3,769,383	△ 13,348,436	17,117,819
法人税、住民税及び事業税	370,700	351,200	19,500
当期一般正味財産増減額	3,398,683	△ 13,699,636	17,098,319
一般正味財産期首残高	189,657,204	203,356,840	△ 13,699,636
一般正味財産期末残高	193,055,887	189,657,204	3,398,683
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取国庫補助金	1,287,000	0	1,287,000
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 683,925	△ 415,800	△ 268,125
当期指定正味財産増減額	603,075	△ 415,800	1,018,875
指定正味財産期首残高	1,489,950	1,905,750	△ 415,800
指定正味財産期末残高	2,093,025	1,489,950	603,075
Ⅲ 正味財産期末残高	195,148,912	191,147,154	4,001,758

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)							
科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引等消去	合計
		収益事業	その他事業	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益							
基本財産受取利息	34	0	0	0	0	0	34
特定資産運用益							
特定資産受取利息	0	0	0	0	13,912	0	13,912
受取会費							
正会員受取会費	0	0	3,142,000	3,142,000	12,568,000	0	15,710,000
事業収益							
受講料等収益	1,391,000	0	0	0	0	0	1,391,000
研修事業等受託収益	27,214,759	0	0	0	0	0	27,214,759
川崎市ナシクﾞセンター管理運営受託収益	1,542,756	0	0	0	0	0	1,542,756
訪問看護事業収益	181,903,682	0	0	0	0	0	181,903,682
居宅介護支援事業収益	6,641,461	0	0	0	0	0	6,641,461
休日急患診療所看護管理業務	0	12,210,000	0	12,210,000	0	0	12,210,000
川崎市重度障害	600,000	0	0	0	0	△ 600,000	0
研修受講	18,000	0	0	0	0	△ 18,000	0
訪問看護養成講習	16,000	0	0	0	0	△ 16,000	0
事業収益計	219,327,658	12,210,000	0	12,210,000	0	△ 634,000	230,903,658
受取補助金等							
受取川崎市補助金	13,336,000	0	0	0	0	0	13,336,000
受取看護フェスタ助成金	350,000	0	0	0	0	0	350,000
受取神奈川県補助金振替額	415,800	0	0	0	0	0	415,800
受取補助金等振替額	268,125	0	0	0	0	0	268,125
受取補助金等計	14,369,925	0	0	0	0	0	14,369,925
受取負担金							
受取負担金	0	0	974,000	974,000	0	0	974,000
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	255,957	0	255,957
有価証券運用益	0	0	0	0	173,333	0	173,333
雑収益	818,253	0	200,000	200,000	317,016	0	1,335,269
雑収益計	818,253	0	200,000	200,000	746,306	0	1,764,559
経常収益計	234,515,870	12,210,000	4,316,000	16,526,000	13,328,218	△ 634,000	263,736,088
(2) 経常費用							
事業費							
役員報酬	4,389,912	0	231,048	231,048	0	0	4,620,960
給料手当	151,823,968	7,800,000	567,727	8,367,727	0	0	160,191,695
退職給付費用	5,918,018	0	0	0	0	0	5,918,018
福利厚生費	25,112,834	900,000	179,319	1,079,319	0	0	26,192,153
旅費交通費	1,315,073	53,550	166,214	219,764	0	0	1,534,837
通信運搬費	3,971,971	183,263	70,939	254,202	0	0	4,226,173
減価償却費	1,654,651	0	0	0	0	0	1,654,651
消耗什器備品費	952,290	0	0	0	0	0	952,290
消耗品費	3,211,379	11,093	220,452	231,545	0	0	3,442,924
修繕費	1,170,242	0	250,000	250,000	0	0	1,420,242
印刷製本費	1,718,610	973	688,066	689,039	0	0	2,407,649
燃料費	534,228	0	0	0	0	0	534,228
光熱水料費	1,969,392	0	0	0	0	0	1,969,392
賃借料	15,213,303	104,188	25,526	129,714	0	0	15,343,017
保険料	795,991	0	0	0	0	0	795,991
諸謝金	13,569,300	30,000	30,000	60,000	0	0	13,629,300
租税公課	1,572,904	484,422	46,577	530,999	0	0	2,103,903
支払助成金	65,570	0	0	0	0	0	65,570
委託費	962,585	27,429	653,220	680,649	0	0	1,643,234
川崎市重度障害	600,000	0	0	0	0	△ 600,000	0
研修受講	18,000	0	0	0	0	△ 18,000	0
訪問看護養成講習	16,000	0	0	0	0	△ 16,000	0
支払手数料	680,546	7,131	11,475	18,606	0	0	699,152
広告宣伝費	613,690	0	71,500	71,500	0	0	685,190
新春交流会費	0	0	1,104,400	1,104,400	0	0	1,104,400
雑費	291,012	0	0	0	0	0	291,012
事業費計	238,141,469	9,602,049	4,316,463	13,918,512	0	△ 634,000	251,425,981

管理費							
役員報酬	0	0	0	0	3,301,640	0	3,301,640
給料手当	0	0	0	0	1,412,716	0	1,412,716
退職給付費用	0	0	0	0	74,052	0	74,052
福利厚生費	0	0	0	0	477,961	0	477,961
会議費	0	0	0	0	2,376	0	2,376
交際費	0	0	0	0	171,160	0	171,160
旅費交通費	0	0	0	0	439,609	0	439,609
通信運搬費	0	0	0	0	22,442	0	22,442
減価償却費	0	0	0	0	19,580	0	19,580
消耗品費	0	0	0	0	10,372	0	10,372
修繕費	0	0	0	0	24,377	0	24,377
印刷製本費	0	0	0	0	159,310	0	159,310
燃料費	0	0	0	0	14,762	0	14,762
賃借料	0	0	0	0	97,416	0	97,416
保険料	0	0	0	0	97,450	0	97,450
諸謝金	0	0	0	0	109,500	0	109,500
租税公課	0	0	0	0	35,297	0	35,297
委託費	0	0	0	0	1,917,646	0	1,917,646
支払手数料	0	0	0	0	20,502	0	20,502
雑費	0	0	0	0	132,556	0	132,556
管理費計	0	0	0	0	8,540,724	0	8,540,724
経常費用計	238,141,469	9,602,049	4,316,463	13,918,512	8,540,724	△ 634,000	259,966,705
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,625,599	2,607,951	△ 463	2,607,488	4,787,494	0	3,769,383
当期経常増減額	△ 3,625,599	2,607,951	△ 463	2,607,488	4,787,494	0	3,769,383
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,625,599	2,607,951	△ 463	2,607,488	4,787,494	0	3,769,383
他会計振替額	1,141,300	△ 1,141,300	0	△ 1,141,300	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,484,299	1,466,651	△ 463	1,466,188	4,787,494	0	3,769,383
法人税、住民税及び事業税	0	370,700	0	370,700	0	0	370,700
当期一般正味財産増減額	△ 2,484,299	1,095,951	△ 463	1,095,488	4,787,494	0	3,398,683
一般正味財産期首残高	—	—	—	—	—	—	189,657,204
一般正味財産期末残高	—	—	—	—	—	—	193,055,887
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等							
受取国庫補助金	1,287,000	0	0	0	0	0	1,287,000
一般正味財産への振替額							
一般正味財産への振替額	△ 683,925	0	0	0	0	0	△ 683,925
当期指定正味財産増減額	603,075	0	0	0	0	0	603,075
指定正味財産期首残高	—	—	—	—	—	—	1,489,950
指定正味財産期末残高	—	—	—	—	—	—	2,093,025
III 正味財産期末残高	—	—	—	—	—	—	195,148,912

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 車両運搬具及び什器備品

定率法によっている。

イ ソフトウェア

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

ア 退職給付引当金

当事業年度末における退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース物件の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

(4) 有価証券の評価基準及び評価方法

ア 満期保有目的債券

購入時の取得価額によっている。償却原価法については、額面発行であるため適用していない。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小 計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
ソフトウェア	1,489,950	0	415,800	1,074,150
什器備品	0	1,287,000	268,125	1,018,875
退職給付引当資産	29,363,520	5,769,980	4,431,660	30,701,840
施設取得資金積立資産	50,785,711	0	50,785,711	0
小 計	81,639,181	7,056,980	55,901,296	32,794,865
合 計	83,639,181	7,056,980	55,901,296	34,794,865

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
小 計	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
特定資産				
ソフトウェア	1,074,150	(1,074,150)	(0)	(0)
什器備品	1,018,875	(1,018,875)	(0)	(0)
退職給付引当資産	30,701,840	(0)	(0)	(30,701,840)
小 計	32,794,865	(2,093,025)	(0)	(30,701,840)
合 計	34,794,865	(2,093,025)	(2,000,000)	(30,701,840)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	2,079,000	1,004,850	1,074,150
車両運搬具	12,395,781	11,001,571	1,394,210
什器備品	3,506,845	2,335,716	1,171,129
合 計	17,981,626	14,342,137	3,639,489

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
ナースिंगセンター運営費補助金	川崎市	-	11,978,000	11,978,000	-	-
介護ボット導入支援事業ICT補助金	神奈川県	1,489,950	0	415,800	1,074,150	指定正味財産
医療提供体制設備整備交付金	社会保険診療報酬支払基金	0	0	268,125	△ 268,125	指定正味財産
災害時医療救護活動事業補助金	川崎市	-	1,358,000	1,358,000	-	-
看護フェスタ助成金	(公社) 神奈川県看護協会川崎支部	-	200,000	200,000	-	-
看護フェスタ助成金	(公社) 川崎市病院協会	-	50,000	50,000	-	-
看護フェスタ助成金	(公社) 川崎市医師会	-	100,000	100,000	-	-
両親学級事業受託収入	川崎市	-	4,562,329	4,562,329	-	-
不妊専門相談センター事業受託収入	川崎市	-	1,031,819	1,031,819	-	-
訪問看護師養成講習会事業受託収入	川崎市	-	2,095,698	2,095,698	-	-
看護技術支援事業研修受託収入	川崎市	-	1,133,657	1,133,657	-	-
認知症対応力向上研修受託収入	川崎市	-	569,800	569,800	-	-
重度障害者訪問看護サービス受託収入	川崎市	-	12,573,024	12,573,024	-	-
医工看共創に係る看護関連業務受託収入	(公財) 川崎市産業振興財団	-	999,900	999,900	-	-
出産・子育て応援事業伴走型相談支援業務受託収入	川崎市	-	4,248,532	4,248,532	-	-
川崎市ナースिंगセンター管理運営受託収入	川崎市	-	1,542,756	1,542,756	-	-
休日急患診療所看護管理業務	(公社) 川崎市医師会	-	12,210,000	12,210,000	-	-
合 計		1,489,950	54,653,515	55,337,440	806,025	-

※医療提供体制設備整備整備交付金については令和6年度に什器備品を取得し、令和7年4月に交付金申請した。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	683,925
合 計	683,925

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	時価	評価損益
有価証券	100,000,000	99,770,000	△ 230,000
合 計	100,000,000	99,770,000	△ 230,000

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
	基本財産計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産	ソフトウェア	1,489,950	0	415,800	1,074,150
	什器備品	0	1,287,000	268,125	1,018,875
	退職給付引当資産	29,363,520	5,769,980	4,431,660	30,701,840
	施設取得資金積立資産	50,785,711	0	50,785,711	0
	特定資産計	81,639,181	7,056,980	55,901,296	32,794,865
その他固定資産	車両運搬具	2,284,154	0	889,944	1,394,210
	什器備品	252,616	0	100,362	152,254
	敷金	139,000	0	0	139,000
	リサイクル預託金	73,140	0	0	73,140
	その他固定資産計	2,748,910	0	990,306	1,758,604

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	29,363,520	5,992,070	4,429,900	0	30,925,690

財 産 目 録
令和7年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金	手元現金	運転資金として	682,294	
	預金	普通預金			
		横浜銀行 武蔵小杉支店	運転資金として	39,032,213	
		同上	同上 (研修)	567,189	
		同上	同上 (ケア・ランセンター)	757,702	
		同上	同上 (川崎ST)	4,131,192	
		同上	同上 (向丘ST)	56,775	
		同上	同上 (ST井田)	5,486,431	
		川崎信用金庫 武蔵小杉支店	運転資金として	313,276	
		大和ネクスト銀行	運転資金として	218,708	
		普通貯金			
		セゾ川崎農業協同組合 小杉支店	運転資金として	8,835,232	
同上	同上 (災害基金)	3,001,979			
通常貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	3,341,741		
	振替口座				
	ゆうちょ銀行	運転資金として	5,887,354		
	未収金	国民健康保険団体連合会他	公益目的事業に係るもの	33,369,323	
		有価証券利息 (確定利付債)	運用資産として	173,333	
有価証券	確定利付債 (期末から満期1年以内)	運用資産として	100,000,000		
預け金	Suicaデポジット及びチャージ	運転資金として	1,000		
流動資産合計				205,855,742	
(固定資産)					
基本財産	定期貯金	ゆうちょ銀行	基本財産として管理されているもの	2,000,000	
特定資産	ソフトウェア	(訪問看護システム導入費)	神奈川県補助金を財源として取得した公益目的保有財産であり、訪問看護事業に使用している。	1,074,150	
		かわさき訪問看護ステーション			
	向丘訪問看護ステーション				
	訪問看護ステーション井田				
その他固定資産	什器備品	(オンライン資格確認システム導入費)	社会保険診療報酬支払基金からの交付金を財源として取得した公益目的保有財産であり、訪問看護事業に使用している。	1,018,875	
		かわさき訪問看護ステーション			
		向丘訪問看護ステーション			
		訪問看護ステーション井田			
	退職給付引当資産	普通預金	公益目的事業及び管理業務の用に供している。	30,701,840	
	横浜銀行 武蔵小杉支店				
車両運搬具	(軽自動車)	向丘訪問看護ステーション5台	公益目的保有財産であり、訪問看護事業に使用している。	1,190,007	
		訪問看護ステーション井田6台			
		(軽自動車)			
	事務局1台	共用財産であり、公益目的事業である居宅介護支援事業の用に75.6%、管理業務の用に24.4%供している。公益目的事業の用に供している部分は、公益目的保有財産である。	204,203		
	什器備品	(保管庫他訪問看護用備品)	公益目的保有財産であり、訪問看護事業及び研修事業に使用している。	143,993	
		かわさき訪問看護ステーション1点			
		向丘訪問看護ステーション3点			
	訪問看護ステーション井田2点				
	事務局1点				
	事務局金庫	管理業務に使用している。	8,261		
敷金	向丘訪問看護ステーション事務所	公益目的保有財産であり、訪問看護事業の用に供している。	139,000		

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
	リサイクル預託金	(軽自動車) 向丘訪問看護ステーション4台 訪問看護ステーション井田5台 (軽自動車) 事務局1台	公益目的保有財産であり、訪問看護事業の用に供している。 共用財産であり、公益目的事業である居宅介護支援事業の用に75.6%、管理業務の用に24.4%供している。公益目的事業の用に供している部分は、公益目的保有財産である。	65,630 7,510
固定資産合計				36,553,469
資産合計				242,409,211
(流動負債)				
	未払金	厚生労働省年金局高津年金事務所 (3月分) 東横システム他 エイシン㈱他 アスクール他	社会保険料 公益目的事業に係るもの 収益事業に係るもの 管理業務に係るもの	2,044,231 3,020,199 1,131,318 84,280
	未払法人税等	川崎北税務署他	収益事業に係る法人税等	370,700
	未払消費税等	川崎北税務署	令和6年度消費税の未払い	1,029,700
	前受金	会員	令和7年度会費	7,255,000
	預り金	職員等 同上 同上	源泉所得税、住民税 社会保険料 勤続5年祝金1名分	990,276 403,905 5,000
流動負債合計				16,334,609
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備えたもの	30,925,690
固定負債合計				30,925,690
負債合計				47,260,299
正味財産				195,148,912

監 査 報 告 書

公益社団法人川崎市看護協会
会 長 堀 田 彰 恵 様

令和 7 年 5 月 16 日

監事 小 杯 隆 
監事 倉 岡 圭 子 

私たち監事は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。